

残留ガス分析及びガス放出速度（プレベーキング）

◇ 測定条件

- ・ テストチャンバーにトランスファーロッドを設置後、200°Cにて約 10 日間ベーキング（トランスファーロッドのみ）を実施。
- ・ ベーキング終了後、チャンバーを大気開放し、トランスファーロッドを一時取り外す。
- ・ 取り外し後、1 時間経過後にトランスファーロッドをチャンバーに再び設置後、真空排気。
- ・ トランスファーロッドを連続的に稼動させ、データ取得。
- ・ 本測定におけるガス放出速度は、 $1.2 \times 10^{-7} \text{Pam}^3 \text{s}^{-1} \text{m}^{-2}$ である。
- ・ 測定物は、弊社トランスファーロッド KTL-500（標準品）である。

